

炎も高く

“どんと祭”



'95

2/1

町民

第16回鷹巣阿仁部小中学校新春図画
コンクール(主催秋北新聞社)優秀作品より

ギャラリー ⑱

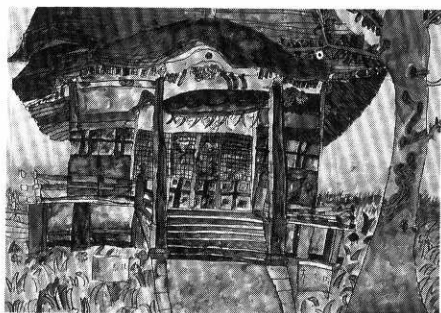


佐藤^{みずき}瑞樹くん(東小・4年)

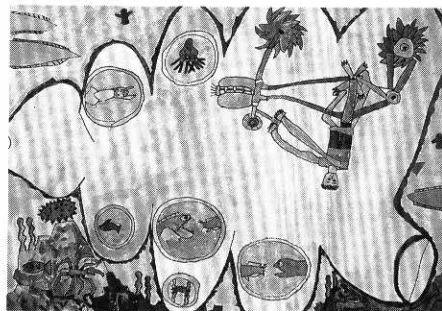


成田^{めぐみ}恵さん(南小・3年)

小学生のみなさんの
作品です



成田^{いくえ}育恵さん(鷹巣小・4年)



中嶋^{ゆうや}悠也くん(中央小・2年)

《2月》

1・水 成人病予防週間(～7日)

2・木

3・金 節分・町県民税申告はじまる(～3月15日)

4・土 立春

5・日 雪づけまつり(スノートライアル)

6・月

7・火 北方領土の日(総務庁)

8・水

9・木

10・金

11・土 建国記念の日

12・日

13・月

14・火 聖バレンタインデー

15・水 鷹巣町米消費拡大推進大会

16・木

17・金

18・土

19・日 雨水・国体冬季大会スキー競技会(～22日・福島県)

20・月

21・火

22・水

23・木

24・金

25・土

26・日

27・月

28・火

《3月》

1・水

2・木

3・金 ひなまつり

2 / 1号目次

- 町民ギャラリー
(小学生の作品)…… 2
- 海外研修報告 …… 4
`遊研修でオーストラリアへ、
- 読売・産経新聞が鷹巣町の
福祉を紹介 …… 6
- 町職員採用試験案内ほか
町長日誌 …… 7
- 4月は地方統一選挙です …… 8
- 除雪についてのお願ひほか… 9
- まちの話題 …… 10
- 健康広場 …… 12
- 町民税の申告日程 …… 14
- 暮らしの情報 …… 15
- 鷹巣町米消費拡大推進大会と
「ごはん料理」コンクールの
お知らせ …… 18

〔表紙のことば〕



今年で9回目となる七日市「どんと祭」(小正月の火祭り行事)が1月22日小雨の中で行われました。神事では、子ども会の代表が照れながら玉串を捧げ参拝すると参加した子どもたち全員がそれに合わせて参拝していました。これからも地域ぐるみでこうした伝統行事を伝えていってほしいものです。(関連記事10ページ)

人口と世帯数 | 12月31日現在
住民基本台帳による

総人口 23,305人(10人増)
男 11,216人(5人増)
女 12,089人(5人増)
出生 18人 転入 33人
死亡 16人 転出 25人
世帯数 7,416世帯(8世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 2・4(土)～5(日) '95新春おたのしみ映写会 2/4 13:30～18:30
2/5 9:30～18:30
「家なき子・ゴジラVSスペースゴジラ
セーラームーン・シュート」
入場料/大人 1,000円、こども 800円
(家なき子と人気アニメ4本立てです。ご家族でお楽しみください。)
- 2・19(日) 鷹巣劇団公演「街・さんざめく朝」 13:30～15:00
入場券/小学生以上 500円
主催:青少年育成鷹巣町民会議
- 2・26(日) 秋田県民オペラ協会会員に ⊙日本を代表する共演
よる「スプリングコンサート ピアニスト・三浦洋一
ト」 を迎えて 14:00～
入場料/一般前売1,300円(当日1,500円)
学生前売1,000円(当日1,200円)
※詳しいことは、ファルコン (62-3311) まで

中央公民館

- 2・4(土) 鷹巣中学校落成祝賀会
- 2・6(月) 平成6年度青果物生産者大会
- 2・11(土) 建国記念の日を祝う会
- 2・15(水) 鷹巣町米消費拡大推進大会
- 2・25(土) 鷹巣町体育協会スポーツ賞授賞式

スポーツ

- 2・5(日) 町民卓球大会 鷹巣体育館
- 2・12(日) 北部市町村卓球大会 〃
- 2・19(日) 大館市北秋田郡総合バスケットボール大会 〃

町村合併40周年へのメッセージを募集します!!

平成7年度は、昭和30年、31年に7カ町村が合併して新生鷹巣町が誕生してから40周年という記念の年です。

そこで、「広報たかのす」では町民の皆さんがつくる『町村合併40周年へのメッセージ(仮称)』(合併当時やこれまでの40年の思い出とこれからの鷹巣町へのメッセージなど)のコーナーを4月1日号より連載します。

どうぞ、たくさんのメッセージをお寄せください。

◆原稿等… 原稿は、500字～600字程度で、思い出の写真(使用後お返しします)を添えていただいても結構です。

◆応募先… 住所、氏名、年齢、職業を明記の上役場地域政策課 広報広聴係 (☎62-1111 内線231) まで

※採用者には、粗品をお送りします。

海外研修報告

遊研修で

オーストラリアへ



シドニー・オペラハウスを背景に記念写真

「自分、そして二十一世紀の鷹巣町を再発見したい」「夢や希望を実現させたい」と願い、積極的な探究心あふれる町民を応援する「遊研修」事業。

今年度で二年目となるこの事業では、品類青年部（部長＝宮腰貢、部員＝十名）の部員六名が、十一月十六日から二十三日まで八日間の日程でオーストラリアを視察してきました。

以下では、品類青年部部長の宮腰貢さんから寄せられた研修報告をご紹介します。

ケアンズで (1)

早朝、寝ぼけ眼でケアンズに着く。一寝してから市内散策へ。出かける前、オーストラリアは紫外線が強く皮肉ガンの発生率が高いとのこと、全員日焼け止めを塗った。

ケアンズは海に面しているのんびりとした小さいが新しい観光地で、以前は魚港の町だったそうである。

私たちは市内の大きさが縦横五百メートルなので、地図を片手に歩いたが迷ってしまった。ケアンズの交差点で信号を守っているのは車と日本人旅行者だけで、他の歩行者は信号無視でどンドン歩いていく。私たちは日本人の生真面目さを感じた。



〈ケアンズでの交差点〉

同じ進行方向の車が停止している状況から信号無視で横断していることがわかる

ケアンズでは、どの道路にも鷹巣でいえばジョイプロムナードみたいなアーケードのついた歩道が両側にあり、いたる所に緑の樹木が植えられベンチやテーブルがあって、交通手段としての道路の機能だけではなく、休息もできる。道に迷った私たちは歩道のテーブルで新聞を読んでいた青年に勇気を出して片言の英語で尋ねたら、私たちと同じ旅行者らしくよくわからない様子だったが、「ちょっと待って」と言い残して交差点にあるストリート名の案内を確かめに行ってくれた。それに気付いた私たちは恐縮してしまい、日本人ならここまでしてくれるだろうかと考えさせら

れた。彼が戻ってくるのを待っている、通りすがりの男性が「どうかしたのか?」と親切なことをかけてくれた。ケアンズでは、私たちが感じる親切がなんでもないことかもしれないと思った。

ケアンズで (2)

グレートバリアリーフのクルージングに行く。グレートバリアリーフとは世界有数のサンゴ礁のある所で、まぶしい空のもと、初めてスキューバダイビングを体験した。

海上から見る海は明るい青色で透明な感じがするが、実



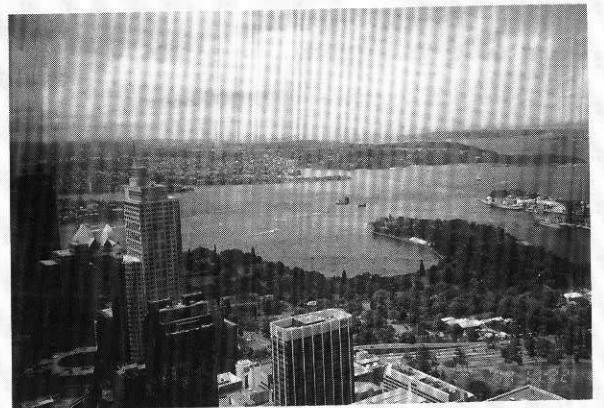
〈ケアンズ・クルージングの船で〉
お年寄りの客が多い

際に潜ってみると砂浜のせいか思っていたほど透明感はない。インストラクターから離れないように必死になりながらも、きれいだがいあまりに近くで見るサンゴ礁の異様な形、色に未知の海の中にいるという不気味さを感じた。

船の甲板では、真黒いサングラスに水着の外国人の夫婦が寝そべり日光浴をしていた。彼らはずっと動かさず会話もせず、目の前のきれいな空も海も見えていないようだった。彼らがしていたことは波しぶきの音、太陽の陽差し、海風を感じているくらいのものでっ



グレートバリアリーフのサンゴ礁
(水中カメラで撮影)



シドニータワーからみた
シドニー湾

ただろう。一方、私たちといえ、せつかくここまで来たのだから景色は見たいし、海にも入りたいし何でもしたいと思っていた。快適な条件のもとで何もしいないことに彼らの旅行のせいにくさを感じ、それができる性格をうらやましく思った。

帰りの船では客も加わっての歌やダンスが行われたが、この時気付いたのは外国人のお年寄りの客が多いということだった。そのお年寄りたちの陽気な歌声や笑いや軽やかなステップに、私たちはもちろん、ともすれば引込み思

案になりがちな日本人のお年

寄りたちも、人生を積極的に楽しむ姿勢を見習うべきだと考えさせられた。

シドニーで

シドニー湾の岬に建てられたオペラハウスは美しく、そして奇抜すぎている。建設予定地が岬ということ、設計者がヨットの帆をイメージしたと説明を受けすんなりと納得したが、こんなに奇抜で莫大な費用のかかった建物を作ったオーストラリア人にパワーを感じた。

後でシドニータワーからシドニー湾を眺めると、オペラハウスも見えオペラハウスが

海とよく調和している感じがした。

ちなみに二〇〇〇年のシドニーオリンピックのシンボルタワーは、オペラハウスがデザインされたものとのことである。

日本に戻って

日本に戻ってまもなく私たちが思ったのは、日本人は不愛想だということだった。私たちはこれからの人生を明るく陽気に生きようと思った。

そしてこの旅行から二カ月経った今も、これを書きながらそのことを実感している。

鷹巣町の『福祉』が 全国紙(読売・産経新聞) で紹介される

安心して老後を過ごすには、「住民」が現状に対する共通認識
を持ち、介護の輪に参加する以外にない…読売新聞社説より



産経新聞の取材に応じる岩川徹町長

福祉のまちづくりを進める当町には、これまでマスコミ各社の取材や全国の市町村からの視察者が相次いでいますが、このほど平成五年の朝日新聞社説に続いて読売新聞、産経新聞の全国紙二紙から取材があり、紹介されました。

平成七年度の「福祉の方向づけ」を展望した社説で紹介(読売新聞)

平成七年一月五日付の読売新聞では、新年最初の社説として「築こう老後「安心」のある社会」というタイトルで、高齢福祉の問題を取り上げ、冒頭、「秋田県北部の鷹巣町。農林業を中心とした住民二万三千人のうち、六十五歳以上の高齢者は二十割を越す」と町の概況を紹介。

岩川徹町長が同じ悩みを抱えるドイツやデンマークを訪れ、介護の方法や住民参加の方法を模索しながら住民によるワーキンググループを作り、その提言に基づいて介護サービスを始めた。鷹巣町では、これまでの提言で、福祉と保健を統合した福祉保健課の設置、町の商店街の中央に訪問看護ステーションの開設、全国自治体初の二十四時間ホームヘルプサービスを開始したほか、家族介護者の会、ボランティア教室などが誕生し、その評判を聞いて全国から見学者が絶えない。岩川町長は「高齢者の介護のような政策は、住民が

共通認識を持つことが大切。町だけでやろうとしても、住民の合意がなければ進まない」と語っていると紹介しています。

こうした鷹巣町の例に続いて、総理府が三十歳から六十歳の国民を対象に行った調査では、九割の方が高齢期に不安を感じており、家族による介護は限界にきている。

国と自治体は一九九九年度を目標にゴールドプラン(高齢者保健福祉

(一月五日付読売新聞の社説)

「社説」

築こう老後安心のある社会
「安心して老後を過ごすには、住民が現状に対する共通認識を持ち、介護の輪に参加する以外にない」と結んでいます。



推進十カ年戦略を進めてきたが、ホームヘルパーの市町村の必要数は計画を大幅に上回っているため、厚生省では、目標数を十七万人に倍増するなどの新ゴールドプランを作った。

そして、公的介護保険の検討や介護基盤の整備、併行して高齢者自身の健康保持への努力などを挙げ、「社会全体が高齢化していく中で、安心して老後を過ごせるようにするには、住民が現状に対する共通認識を持ち、介護の輪に参加する以外にない」と結んでいます。

「介護の特集」で全国的に 注目されている「福祉の町」 として紹介(産経新聞)

産経新聞では、特集記事「介護とともに生きる」(一月二十五日、二十六日連載)の取材で当町を訪れ、岩川町長のインタビューをはじめ、ホームヘルパーのインタビュー、訪問看護ステーションに同行して現場の声や意見を聞くなど、介護に関する町の取り組みをつぶさに見て回り取材を行いました。

町長へのインタビューでは、「福祉のまちづくり」という政策を思いつくに至ったプロセスは? また、「デンマークを視察してどのような考え方をもちたか?」などの質問があり、町長は「福祉システムや住民との合意形成のうえで物事を進める民主主義をデンマークに学び、住民参加の福祉のまちづくりを施策の中心として、ワーキンググループや二十四時間ホームヘルパー派遣に取り組んだ」と答えていました。

また、今後の施策の方向については、「訪問看護ステーションの充実を図り、建設中の地域福祉センターの完成により、さらに在宅福祉サービスの進めるとともに、マンパワー等の質・量の向上に努め、町民に納得してもらえる方法や手段を形としてつくりあげていきたい」と語っていました。

町長日誌

1 / 1 ~ 15

1日(日) 鷹巣町元旦マラソンに出席、参加した約三百名のランナーの一年間の“健走”を願いスターターをつとめた。

4日(水) 鷹巣町交通指導隊を査閲、一年間の交通安全を願い隊員を激励した。

4日(水) 鷹巣町消防団出初式に出席、各分団員、広域消防本部団員ら約三百六十人余りが参加する分団行進を観閲、一年間の無火災を願い決意を新たにした。

4日(水) 本町出身でオリックス・ブルーエース球団の『中嶋聡選手激励会』に出席、「今年は町にとっても中嶋選手にとっても大事な年であり、全試合出場し大活躍することを町民みんなで期待し、応援したい」と激励のこぼを送った。

5日(木) 綴子大畑自治会館落成式に出席、地域住民の永年の願いであった会館の落成を地域の方々や関係者とともに喜び合った。

6日(金) 鷹巣町商工婦人部主催『第18回新春交流会』に出席。

6日(金) 鷹巣塗装組合定期総会に出席。

6日(金) 鷹巣町農業委員会新年会に出席。

7日(土) 日専連鷹巣会主催『第17回新春パーティー』に出席。

9日(月) 鷹巣町校長、教頭合同研修会に出席。

9日(月) 米代川流域地方拠点都市地域整備協議会主催の『新春ビジュアル交歓会』に出席、県北18市町村長が各会場よりテレビ電話を使い県知事と会談、新年に向けての抱負などを語り合った。

10日(火) 鷹巣北都会の総会並びに新年会に出席。

11日(水) 県北市町村長新春懇談会に出席。

12日(木) 鷹巣阿仁地域農業者研究交流集會に出席。

12日(木) 七日市地区地域懇談会に出席、地域からの要望等についてそれぞれ回答し懇談した。

意欲ある技術者を募集します

町職員土木建築関係技師職

採用試験案内

受験希望者は、下記の要領によりお申し込みください。

■採用職種	土木建築関係技師職
■採用予定人員	若干名
■年齢要件	昭和40年4月1日以後に生まれた方
■受験資格	土木技師職/測量士および測量士補資格を有する方、または平成7年3月31日まで取得見込みの方 建築技師職/建築士1級または2級の資格を有する方
■住所要件	採用後、町内に居住できる方
■試験日	平成7年3月5日(日)
■試験場	鷹巣町役場
■申込受付	2月6日(月)から2月28日(火)までに役場総務課 総務係(2階)にお申し込みください

※なお、くわしいことは役場総務課総務係 ☎62-1111へお問い合わせください

兵庫県南部地震

災害義援金箱設置

—被災者に善意のご協力をお願いします—

一月十七日早朝、近畿地方を襲った「兵庫県南部地震」は、震源地に近い神戸や淡路島を中心に甚大な被害をもたらし、死者、行方不明者が五千人を超える大惨事となりました。被災地では、救援や復旧活動が思うように進まず、被災地の人々の生活は日ごと、困窮の度合いを強めておられます。

本県でも、先の日本海中部地震や平成三年の十九号台風などで大きな被害を受けましたが、その際、全国各地から寄せられた心温まる救援見舞いと励ましに勇気づけられ、復興を果たすことができました。町では、被災者を救援する

ため、町費から三百万円の義援金を被災地に送金したほか、一月十八日より役場町民ホールに義援金募金箱を設け訪れる町民の方々に募金を呼びかけています。町民の皆さんの心温まる善意のご協力をお願いいたします。(なお、集まった義援金は日本赤十字社秋田県支部を通じて送られます)



役場町民ホールに設けられた募金箱

知事・県議選は4月9日、町長選は4月23日

—郵便投票の手続きはお早めに—



任期満了に伴なう秋田県知事、秋田県議会議員および鷹巣町長の選挙は、統一地方選挙にもとづいて執行されることになりました。投票日と告示日は次のとおりです。なおお知らせします。

■四月九日(日)の投票は、知事選挙(三月二十三日告示)と県議会議員選挙(三月二十一日告示)です。

■四月二十三日(日)は、町長選挙(四月十八日告示)の投票日です。

投票できる方は

知事および県議会議員選挙
▽昭和五十年四月十日以前に生まれた方。

▽知事選挙は——平成六年十二月二十二日以前から引き続き鷹巣町に居住しており、住民基本台帳に記録されている方。

▽県議会議員選挙は——平成六年十二月三十日以前から引き続き鷹巣町に居住しており、住民基本台帳に記録されている方。

■町長選挙
▽昭和五十年四月二十四日以前に生まれた方。

▽平成七年一月十七日以前から引き続き鷹巣町に居住しており、住民基本台帳に記録されている方。

県内の他の市町村に転出される方へ

平成六年十二月三十一日以降に鷹巣町から秋田県内の他の市町村に転出される方(選挙人名簿に登録されている方)は、四月九日に行われる知事および県議会議員選挙を転出先の市町村長の証明書(また

明るい選挙で、明るい暮らし



受けている人で、次のような身体に重度の障害のある選挙人です。
▽身体障害者手帳の両下肢または体幹の障害で、一級もしくは二級の方。心臓・じん臓もしくは呼吸器の障害で一級から三級の方。

は住民票の写し)の提示があれば、鷹巣町で投票(不在者投票も含む)ができます。したがって、証明書の提示がない場合は投票(不在者投票も含む)ができません。

また、町長選挙については、選挙期日(投票日四月二十三日)までに他の市町村へ転出した方は、選挙権がなくなり投票ができません。

ご存知ですか、郵便による投票制度

身体に重度の障害のある方も選挙権が行使できるように「郵便による不在者投票」制度があります。

■郵便による不在者投票ができる方は、身体障害者手帳または、戦傷病者手帳の交付を

▽戦傷病者手帳の両下肢もしくは体幹の障害で、特別項

症から第二項症までの方。心臓・じん臓もしくは呼吸器の障害で、特別項症から第三項症までの方。

■郵便による不在者投票をすることができる方は、選挙管理委員会から「郵便投票証明書」の交付を受けてください。申請手続きは、所定の様式による申請書に本人が署名して行うことになっています。

なお、郵便投票証明書の有効期間は、交付の日から四カ年となっておりますので、有効期間が満了する方は早めに新規の証明書の交付手続きを行ってください。

□不明な点などのお問い合わせは、役場選挙管理委員会(☎六二一一一内線二二五)まで

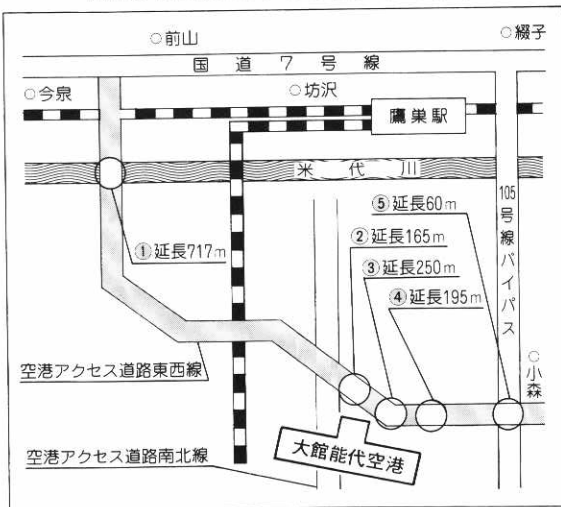
大館能代空港アクセス道路に架かる

橋の名称を募集します

『空港新時代』にふさわしい名称を—

大館能代空港アクセス道路西側の玄関口今泉～蟹沢間の橋

(橋梁名を募集する5橋の位置図)



■応募方法

官製ハガキに①1橋ごとの橋の名称(ふりがな)と簡単な説明②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記のうえ応募してください。(官製ハガキ1枚に1橋とし、一人で何点応募しても可)

■締め切り

平成7年3月10日(金) 当日消印有効

■発表

平成7年5月1日付「広報たかのす」に掲載します。(予定)

■その他

採用作を応募した方の中から1橋につき1名様に粗品を差し上げます。また、採用作に関する一切の権利は町の所有とします。

■応募先

〒018-33

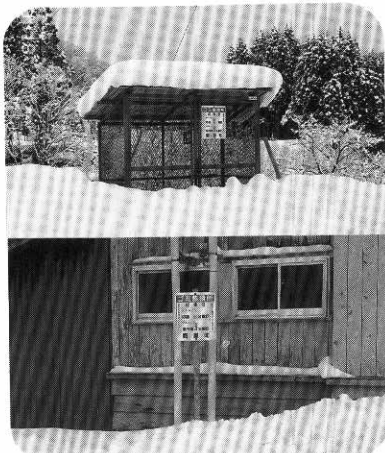
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

鷹巣町役場建設課工務係

☎0186-62-1111(内線298,299,391)

ゴミ集積所付近の除雪管理について

お願い



▲あちこちで雪に埋もれたゴミ集積所や集積かごがみられます

今年には降雪量が多く、ゴミ集積所が狭くなっていきます。そのため、各家庭から出されるゴミも集積所から離れた場所に置かれ、収集作業に支障がでていきます。集積所付近の除雪管理をお願いします。生ゴミは、きちんと水切りをしてから出しましょう。

(消防署から)

屋根からの落雪で、煙突がはずれている場合があり、火災の原因になります。管内でも、これが原因で2件の火災が発生していますので、十分点検を行ってください。

除雪作業へのお願い



町の除雪作業は、午前三時に降雪量を確認し、除雪車輛を出動させております。これは、全道路の除雪に五時間もかかること、また、各家庭の出入口付近の雪を通勤通学前に排雪できるようにということからです。早朝五時前後に多量の雪が降った場合に同時除雪を行いますと、通勤通学車輛、路線バスなどの通行の妨げとなるほか、スムーズに作業が行えないこともあり、皆さんに大変ご迷惑をおかけすることになります。(このような場合は、午前八時過ぎから行っています) その日に全路線を除雪できない場合は、翌日になる場合もありますので、ご迷惑とご不便をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。除雪についてのお問い合わせは、役場建設課(☎六二一一一一)まで

綴子田中「ほし餅」づくりはじまる の農家で

—今年は出来ばえよさそう—

「暖冬でしのぎやすい冬」と予想された今年の冬は、一月の降雪量が数年ぶりに多く、一月中旬は連日氷点下のま冬日が続きました。

そうしたなか、綴子田中の農家では今年も主婦二人が、「ほし餅」づくりを始めました。

最も寒さの厳しい寒中に約二週間寒気にさらし、その後ストーブなどで三、四日乾燥させて出来上がる手づくりのほし餅は、「なつかしいふるさとの味」として評判ですが、今年の出来ばえについて工藤愛子さんは、「正月からはじめていますが、今年はしばれた日が続いたので、良くできています」と話していました。



「子どもたちに夢を」と熱演

—ホークス—でボランティア人形劇—
アカデミー

熟年者を対象とした生涯学習講座ホークスアカデミーの一環として開設したボランティア講座の受講者たちが、昨年十一月人形劇ボランティアグループ、仔やぎの会（佐藤玲子世話人・会員十一人）を発足させ、このほど練習の成果を初披露しました。

今回出演したのは、町の図書館ボランティアが幼児へ絵本の読み聞かせなどを毎月行っている「おはなしでてこい」で、グリム童話「おおかみと七ひきのこやぎ」の熱演は、お母さんといっしょに参加した二十五人ほどのチビッ子をくぎ付けにしました。

今回の発表会で成功を収めた仔やぎの会では、今後、福祉施設や児童館でも披露していくことにしています。

七日市で小正月行事どんと祭

—燃えさかる炎に無病息災を祈願—

一月二十二日、七日市基幹集落センター駐車場で小正月の行事「どんと祭」（正月のしめ縄などをもち寄って焼く火祭り）が行われ、地域の子どもたちやお年寄りが参加してにぎわいました。

「地域の古い伝統を伝えていこう」と七日市子供会育成会と自治会によってはじめられ、今年で九回目を迎えたどんと祭は、ソバや餅、甘酒などがふるまわれるなか神事が取り行われ、七日市和太鼓保存会の太鼓の披露が続いていよいよ点火。

参加した人たちは燃えさかる炎に手を合わせ無病息災を祈願したあと、「この餅を食べると風邪をひかない」と清められた笹竹につけた餅を焼き、おいしそうに食べていました。



南米ボリビアの珍しい楽器を贈る

— 青年海外協力で活躍した堀内京子さん —

このほど、町に南米ボリビアの太鼓など珍しい楽器が寄贈され喜ばれています。贈った方は、青年海外協力隊員として三年間ボリビア大学などで臨床検査の指導をしていた堀内京子さん（綴子・田中）で、先月七日帰国時に持参したものです。楽器は、結婚式などで使う羊皮のボンボと呼ばれる太鼓、サンポーニャ、ケーナなどの笛六点で、早速、大太鼓の館に三十八カ国目の太鼓として展示されることになっています。堀内さんは「何か記念になるものかと思いついて来ましたが、喜んでもらえて良かったです」。また、岩川町長は「遠く海外からわざわざ貴重な楽器をお持ちいただきありがとうございます。大事に展示します」とお礼を述べていました。



今年一年の無事故を祈願

— 主要国道二カ所で神事 —

鷹巣町交通対策協議会（会長・岩川徹町長）、鷹巣地区交通安全協会（藤谷重勝会長）などの主催による交通安全祈願祭が先月十一日行われ、今年一年間の無事故と事故防止を誓い合いました。

まず、祈願祭に先がけて行われた神事では、小森地内国道二八五号線沿い（熊ちゃんラーメン駐車場）と綴子地内国道七号線沿い（大太鼓の館駐車場）の二カ所で、町交対協、安全協会、鷹巣警察署などから関係者が出席し、無事故の祈願とお祓いが行われました。

このあと、会場を中央公民館に移し、各関係機関や安全協会の各支部も出席して安全祈願祭が行われました。

祈願祭では、恵比原助役や佐藤政男鷹巣警察署長が「今年は大館能代空港の建設工事が本格化し、建設業者がかなり入ることから、トラックなどの交通量が増え、交通事故の多発が心配される。一人ひとりが正しい交通ルールとマナーを守り、事故ゼロをめざしたい」とあいさつしていました。



■二月一日号の問題

▽問一 品類青年部の皆さんのオーストラリア視察は「〇〇〇」事業

▽問二 二月十五日に中央公民館ホールで行われる推進大会は？

▽問三 現在名称が募集されている五つの橋が架かる道路は？

■応募方法・応募先

ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業を書いて、〒〇一八—三三 鷹巣町花園町十九—一 鷹巣町役場広報広聴係まで送ってください。

正解者の中から抽選で五名の方にテレホンカードをプレゼントします。

■締め切り

二月十五日（消印有効）

クオースワードパズル 当選者発表



■正解 「アケマシテオメデトウ」

■当選者 (図書券) ▽大川宗紀さん

▽伊東和美さん ▽田中みちこさん

▽梅井悦子さん ▽九嶋円さん

(テレホンカード) ▽沼田佳恵さん

▽加藤智加さん ▽穴戸祥好さん ▽児

玉睦子さん ▽岩本妙子さん



健康広場



福祉保健課からのお知らせ

保健婦からのメッセージ

注目を浴びる抗酸化食品は

成人病予防の秘密兵器

■抗酸化食品で老化・がん予防をしよう

私たちの老化を促進し、さまざまな病気に関与し、さらに遺伝子に傷をつけて発がんをひき起こす最大要因に活性酸素があります。とはいえ、私たちのからだにはこの活性酸素の害を打ち消す仕組みが備わっています。その一つがSOD(スーパーオキシドディスムターゼ)と呼ばれる酵素です。

自然界にもSODと同じような働きをもつものがあり、これらを抗酸化剤と呼びビタミンC・E・ベータカロチン・セレンなどがあります。そしてこれらを豊富に含む食品を抗酸化食品といえます。

■抗酸化ビタミン・抗酸化ミネラルを豊富に含む抗酸化食品

(ベータカロチン) 緑黄色野菜・海藻類など

(ビタミンC) トマト・ミカンなど

(ビタミンE) 大豆・ごまなど

(セレンウム) 小麦胚芽・玄米・スキムミルクなど

保存血液が不足しております

献血にご協力ください

(二月の献血車巡回日程)

■二月六日(月)

○午前十時三十分~十二時 北高等技能専門校前

○午後一時~二時五十分 鷹巣警察署前

○午後三時~四時 県信鷹巣支店前

福祉メモ

18

ワーキンググループについて

各グループの具体的な取り組みについて紹介しております。

「第四グループ」

「在宅介護を考える」とい

うテーマで、住み慣れた自分の家で介護し続けるためにはどうしたら良いのかを考え提案するグループです。

今は、共稼ぎや子どもが遠くに行ったり、近くにいってもそれぞれの家庭をもっているなど、家族だけの介護は困難になってきている社会情勢ですが、介護が必要となった時家族の愛情にまざるものはありません。

いつまでも家族が支えあえるためには、まず制度を知ることです。在宅三本柱として①ホームヘルプサービス ②ショートステイ ③デイサービスといわれているように在宅で介護するためにはなくてはならない制度です。

現在、国が進めているゴールドプランをさらに見直した

「新ゴールドプラン」では、二十四時間対応ヘルパーの創設など在宅サービスがきちんとできるような基盤が整備されてまいりました。

平成五年八月に開設した老人訪問看護ステーションは、医療とのつながりがあることから病気にかかりやすいお年寄りを介護している家庭の方にとって、安心して在宅で介護できる制度のひとつです。

今後は、夜だけ介護をお願いするナイトケア、相談や連絡調整の機能をもった在宅介護支援センターなど町にはまだないシステムを勉強し、実際に在宅で介護している人達でつくられている「介護者の会」とも一緒に考えあいながら、介護する人もリフレッシュできるような制度を提案していく予定です。

鷹巣町福祉のまちづくり

ワーキンググループ

(福祉行政サービス)

2月の健康ごよみ

■ 6日(月)・20日(月)

○母子健康手帳交付と第1回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

受付時間—午後1時～1時10分

(妊婦教室終了は3時)

内容—母親の心がまえ、妊娠中期の生活指導
母乳栄養について/その他

持参—印鑑

■ 8日(水)・22日(水)

○健康相談と健康教育

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時/午後1時～3時

内容—「心筋梗塞」

健康相談、血圧測定、慢性病予防教室
(ビデオによる健康教育)

■ 14日(火)

○1歳6カ月児健康診査

対象—平成5年6月～7月生まれのお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～1時15分

持参—母子健康手帳、問診票、バスタオル

○フッ素イオン導入

対象—3歳児以上

場所—中央公民館保健相談室

時間—午後1時30分～3時

持参—母子健康手帳、タオル

■ 20日(月)

○第3回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～11時30分

内容—赤ちゃんの扱い方と衣類について/育
児の要点について/その他

■ 28日(火)

○4カ月児健康診査

対象—平成6年10月生まれのお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～1時15分

持参—母子健康手帳、バスタオル

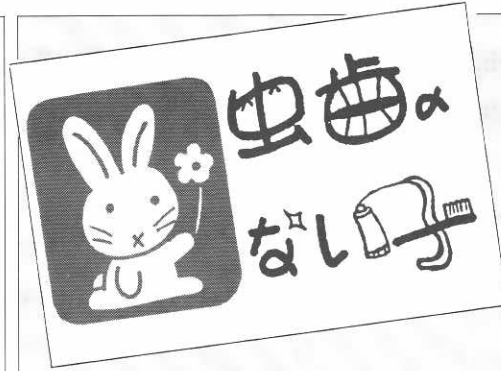
○7カ月児健康相談

対象—平成6年7月生まれのお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午前9時30分～9時45分

持参—母子健康手帳、バスタオル



1月11日に行われ
た3歳児健診で虫
歯のなかったお子
さんを紹介します



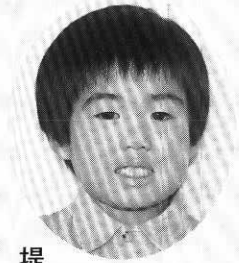
太平町
むらかみ ようすけちゃん



田中
おぐら みさとちゃん



舟場
はたけやま しおりちゃん



大堤
ほそだ ようへいちゃん

夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

○ 応急の診療を要する患者。
○ 往診はしておりません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診
療を受ける場合は、診療に

※ 年齢・病気の病状にかかわ
らず当番医に電話等でご相
談ください。

2月	曜日	医療機関名	電話番号
1	水	盛岡 外科 医院	62-1101
2	木	としま 医院	62-1267
3	金	戸嶋産婦人科 医院	62-1123
4	土	近藤 医 医院	62-1155
5	日	北秋 中央 病院	62-1455
6	月	鷹巣 病 院	62-1210
7	火	津谷 内 科	62-2261
8	水	石川耳鼻咽喉科 医院	62-1400
9	木	遠藤クリニック	63-0515
10	金	北秋 中央 病院	62-1455
11	土	奈良 医 院	62-1146
12	日	佐藤外科消化器科 医院	62-1420
13	月	藤原 医 院	62-2882
14	火	佐々木産婦人科 医院	63-0105
15	水	盛岡 外科 医院	62-1101

平成7年度町県民税・所得税申告相談日程表

◆必ず、この日程表に定められた場所、日時に申告してください。

◆カレンダーに申告日を記すなど、忘れないようにしましょう。

月日	申告会場	申告相談時間		受付時間	月日	申告会場	申告相談時間		受付時間
		午前9時～正午	午後1時～4時				午前9時～正午	午後1時～4時	
2/3 (金)	前山会館	前山、黒沢		午前8時～ 午後3時	2/23 (木)	綴子基幹集落 センター	下町、昭和		午前8時～ 午後3時
2/6 (月)	今泉生活改善 センター	今泉		〃	2/24 (金)	〃	前野	大堤	〃
2/7 (火)	坊沢公民館	深関、上町	羽立	〃	2/27 (月)	七日市基幹集落 センター	本郷1～3組 中畑	本郷4～6組 根木屋敷	〃
2/8 (水)	〃	相善町	大町	〃	2/28 (火)	〃	吉野、妹尾館 品類	岩脇、横瀬	〃
2/9 (木)	〃	街道町	新屋敷町 黒沢	〃	3/1 (水)	沢口林業センター	堂ヶ岱、上野	中屋敷、小ヶ田	〃
2/10 (金)	田中総合センター	田中	新田中、南田中	〃	3/2 (木)	〃	藤株	脇神、小摩当 湯車	〃
2/13 (月)	J A 鷹巣町 栄支所会議室	太田	田沢	〃	3/3 (金)	〃	小森	川口、湯ノ岱 坊山、四波	〃
2/14 (火)	〃	摩当	李岱、岩坂 下大沢	〃	3/6 (月)	舟場自治会館	南鷹巣 西陣場岱	舟場、高村岱 高森岱	〃
2/15 (水)	〃	掛泥	高野尻 高野尻団地	〃	3/7 (火)	役場大会議室	住吉町、伊勢町	舟見町、新舟見町 東上綱、下家下 西屋敷、北家後 西上綱、掛泥向 平成町	午前7時～ 午後4時
2/16 (木)	三ノ渡会館	明利又、上舟木 松沢、黒森	与助岱、三ノ渡	〃	3/8 (水)	〃	元町、米代町	宮前町、東横町	〃
2/17 (金)	葛黒林業センター	大畑、下舟木 吉ヶ沢、深沢	葛黒	〃	3/9 (木)	〃	花園町 あけぼの町	材木町、大町	〃
2/18 (土)	緑ヶ丘担手 センター	蟹沢、佐助岱	緑ヶ丘	午前8時～ 午前11時30分	3/10 (金)	〃	旭町、内幸町 幸町	松葉町、葉たば こ耕作組合	〃
2/20 (月)	糠沢会館	糠沢		午前8時～ 午後3時	3/13 (月)	〃	※指定日に申告できなかった人		(混み合いますので人数を制限) します。
2/21 (火)	〃	岩谷、二本杉 向黒沢	大畑	〃	3/14 (火)	〃	〃		
2/22 (水)	綴子基幹集落 センター	上町	小田、松原 田子ヶ沢	〃	3/15 (木)	〃	〃		

暮しの情報

INFORMATION

行政相談

今月は10日

行政についての不満や要望がありましたら、どんな些細なことでも遠慮なく申し出てください。

▽時間 午前10時～午後3時
▽場所 中央公民館三階和室
▽行政相談委員 近藤栄一（☎六二―二一〇）
※相談は無料で、秘密は固く守られます。

「いじめ」等の相談は

63―1700番へ

町教育委員会では、今社会問題となっている「いじめ」等の悩みごとに対応するため二月一日より、「ふれあいダイヤル」を開設することになりました。

専門の先生が相談相手にな

りますので、どんな小さな悩みごとでも気軽に相談してください。

▽電話番号 六三―一七〇〇
▽時間 午前九時～午後五時（ただし、土・日曜日、祝日、年末年始の休日除く）

農耕用免税証の交付について

農耕等に使用する軽油について、軽油引取税免除証の申請と交付を次のとおり行います。

▽申請日時 二月十日（金）午前九時三十分～十一時 午後一時～三時三十分
（指定した日に申請手続がでない方はあらかじめ県税事務所に連絡してください）
▽申請場所 鷹巣町役場三階会議室
▽申請に必要なもの

□印鑑（共同申請の場合は全員のもの） □耕作証明書（共同申請の場合は全員のもの）
□免税軽油使用者証（初めて申請する場合は必要なし）
□平成六年に購入した免税軽油の納品書（初めて申請する場合が必要なし） □機械の購入証明書（初めて申請する場合及び機械に変更のある場

問い合わせは

ハローワーク たかのす

（大館公共職業安定所鷹巣出張所）

TEL 0186-62-1240

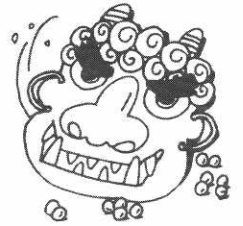
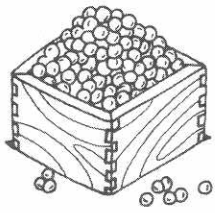
ハローワーク求人情報

【男子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格免許	業務内容	就業場所
商品管理販売	18歳～35歳	14.5～17.5	普通免許	日用品・雑貨・カー用品等の販売	鷹巣町
ガソリンスタンド業務全般	18歳～28歳	13.3～17.68	普通免許	石油製品、LPガス等の販売	鷹巣町
営業係	25歳～40歳	18～22	普通免許	菓子類卸売業	鷹巣町
調理及び調理見習	18歳～40歳	13～15	普通免許	ホテル業	鷹巣町
張合せ工、配線工	18歳～30歳	11～18.5	不問	ロードヒーティング、暖房用製品等の製造	合川町
組立、配線	20歳～30歳	18～20	普通免許	ポンプ、制御盤オートメーション	鷹巣町
製材職工	45歳以上	18～20	普通免許	割材、板類、角類の製材	上小阿仁村
製材工	18歳以上	13.75～18.25	不問	一般製材業	阿仁町
電気工事士	18歳～40歳	16.2	不問	電気工事業（内線）	鷹巣町
工務	20歳～55歳	20～30	経験1年以上	鉄筋工作業、プラント組立作業等	鷹巣町

【女子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格免許	業務内容	就業場所
フロント係	18歳～45歳	12.5	普通免許	ホテル、レストラン	鷹巣町
管理工員	18歳～35歳	12.2～13.2	不問	婦人服の製造	鷹巣町
一般事務	20歳～45歳	10.6～15	不問	清涼飲料アイスクリーム菓子等の卸売業	鷹巣町
事務及び卵運	18歳～35歳	12～12.5	不問	鶏卵の選卵及び販売	鷹巣町
店員	18歳～50歳	13.5	不問	スーパー、ガソリンスタンド、整備工場	阿仁町
販売	20歳～35歳	12～13.5	不問	靴販売業	鷹巣町
組立	18歳～25歳	12.7～15	不問	電気通信部品製造業	鷹巣町
技術職	18歳～36歳	11.5～13	不問	電気機械器具製造業	合川町
縫製工	18歳～45歳	11～12.5	不問	ニット製品の裁断・縫製業	森吉町
パシヨ業務全般職(パート)	18歳～60歳	時給550円	不問	保養所(パシヨン)	森吉町



合) □県証紙代(四百円・初めて申請する場合及び使用者証書換えの場合)
 ▼交付日時 二月二十三日(木)・午前十時
 ▼交付場所 鷹巣町役場三階会議室
 ※お問い合わせは、北秋田県税事務所(☎〇一八六―四九―二二二)まで。

雪でお困りの お年寄りの方へ

町社会福祉協議会と鷹巣町建設技能組合では、六十五歳以上の一人暮らしのお年寄り老夫婦世帯等の家庭を対象に日常生活に支障のないよう住宅の改良や雪おろしについて援助します。

▼援助内容 ○雪おろし等に関し利用対象者の居宅を訪問し、家屋の構造、雪の状況等を踏まえて相談に応じ必要なサービスを行う ○除・排雪に関し必要であれば利用対象者と相談の上車輛の手配を行う など

▼賃金 一人時給千七百円(二千円(一回の派遣につき二人以上が派遣されます))
 ▼車輛の借り上げ料 一日五千円(半日二千五百円)

鷹巣町 雪づけまつり!!

～たくさんおいでください～

日時 2月5日(日) 午前9時スタート
 場所 鷹巣橋下河川敷

(クラス) Aクラス…FF、FR (普通車)
 Bクラス…4WD (普通車)
 Cクラス…レディース(普通車、軽自動車)
 Dクラス…軽自動車 (FF、FR、軽トラ 2WD含む)
 Eクラス…軽自動車 (軽トラック、4WD 含む)

主催 雪づけまつり実行委員会
 鷹巣町商工会・日専連鷹巣会
 後援 鷹巣町・鷹巣町観光協会
 鷹巣町商工会青年部・日専連鷹巣会青年会



「国の教育ローン」の ご案内

※お問い合わせは、地区担当民生委員・社会福祉協議会・役場福祉保健課まで。

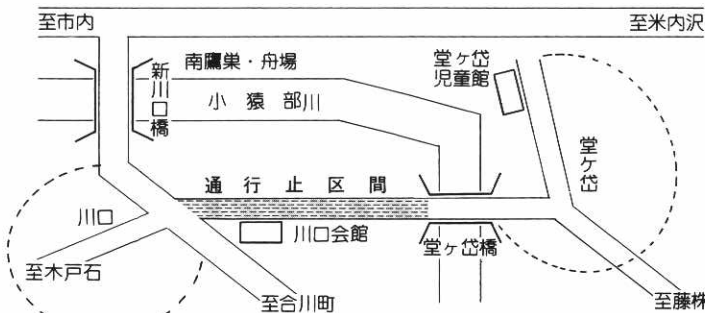
▼融資額 学生・生徒一人につき百五十万円以内
 ▼返済期間 八年以内(交通遺児家庭、母子家庭の場合は一年の延長が可能です)
 ▼利率 年四・九%(利率は変わることがあります)
 ※お問い合わせは、国民金融公庫大館支店「融資相談係」(☎〇一八六―四二―三四〇七)まで。
 ■一日相談会の開催
 ▼日時 二月七日(火) 午前

～お知らせ～

空港アクセス道路東西線(今泉～小森間)建設のため、川口(県道鷹巣川井堂川線)の交差点から堂ヶ岱橋までの区間が作業用道路として拡幅工事が行われます。下記の工事期間中、一般車輛の通行ができなくなりますので、ご協力くださるようお願いいたします。なお、歩行者は通れます。

記

期間 平成7年2月1日～3月24日まで



慶弔だより

1月1日～15日 敬称略



誕生おめでとう
ございます

畠山 ^{つばさ}翼 (智) 二男 三の渡
(小百合)
 武田 ^{いくや}郁哉 (正彦) 長男 三の渡
(洋子)
 野呂 ^{かずま}一真 (満人) 長男 前山
(幸子)
 畠山 ^{はるほ}陽歩 (忠昭) 二女 新田中
(幸子)

おくやみ申し上げます

奈良田仁三郎 (56歳) 綴子 下町
 松尾 信助 (82歳) 材木 町
 長 連五郎 (87歳) 材木 町
 仲村 キヌ (74歳) 今 泉
 三澤 ミエ (86歳) 東 横町
 庄司 ミツ (86歳) 材木 町
 佐藤 等 (57歳) 南 鷹巢
 村上丹治郎 (79歳) 掛 泥
 小林久之助 (81歳) 堂 ケ 岱
 畠山 サワ (71歳) 綴子 大畑



十時～午後三時

▽場所 鷹巢町産業会館
 △申し込みに必要なもの □
 家族全員が記載された住民票
 または健康保険証 □所得を
 証明するもの □在学資金で
 ご利用の方は在学を証明する
 もの □公共料金の引き落とし
 等で使用している預貯金の
 通帳 □印鑑
 ※お問い合わせは鷹巢町商工
 会 (☎六二―一八五〇) まで

善 意

町社会福祉協議会へ、次の
 方々から寄付金をいただきました。
 ご芳志に感謝します。
 △鷹巢町遊技場組合から愛の
 玉募金として二十万円
 △中嶋聡選手後援会からチャ
 リティーサイン会収益金とし

て二万円

香 典 返 し

このほど次の方々から、香
 典返しとして町社会福祉協
 議会へ寄付金をいただきました。
 ご芳志に感謝します。
 △南鷹巢||近藤敏夫さんから
 亡父忠夫さんの香典返し
 △横瀨||千葉正重さんから亡
 母リノさんの香典返し
 △前山||小笠原ミエさんから
 亡夫榮行さんの香典返し
 △材木町||成田幸己さんから
 亡祖母庄司ミツさんの香典返し
 △材木町||長連俊さんから亡
 父連五郎さんの香典返し
 △南鷹巢||佐藤昭仁さんから
 亡父等さんの香典返し
 △材木町||松尾良一さんから
 亡父信助さんの香典返し

たかのす劇団公演

まち ^{あした} 街・さんざめく朝

作：三沢守一



'95 2/19(日) 午後12時30分開場
 午後1時30分開演

たかのす風土館(ファルコン)

入場料

- ・一般の方(小学生以上) 500円
 - ・青少年育成鷹巢町民会議の会員無料
- 〔一般の方々でもこの機会に町民会議に入会できるようお願い申し上げます。年会費は500円です。〕

主 催

青少年育成鷹巢町民会議

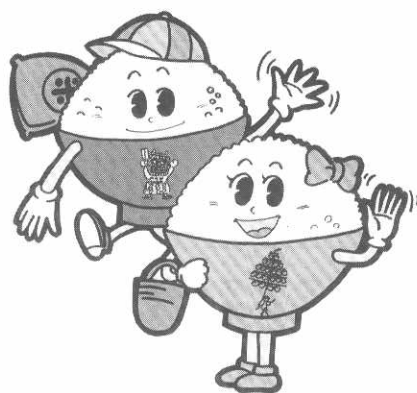
後 援

鷹巢町・鷹巢町教育委員会

鷹巣町米消費拡大推進大会

考えよう！

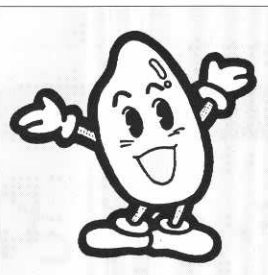
日本の食文化の豊かさを



「米」をはじめとする我が国の食糧の現状を理解し、日本の風土に最も適した「米」を中心に日本型食生活の定着を図るため、消費者、生産者、集荷業者などみんなで考えたいと思います。お誘い合わせのうえ、中央公民館にお集まりください。

講演

「ごはん健康」



講師 奈良まさと氏



〔略歴〕

岩手医科大学大学院卒業(医学博士) 国立花巻温泉病院勤務を経て昭和五十三年十月奈良医院開業(三代目開設者) 院長として現在に至る(専門…循環器科内科・スポーツ医学) 内科、臨床内科学会会員ほか、県スポーツ振興審議会委員、県スポーツ医学研究会幹事、鷹巣町教育委員、南中学校学校医、鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団団長、鷹巣スキークラブ副会長、全日本スキー連盟競技本部医事委員会ドクター、日本体育協会公認スポーツドクターなど

「ごはん料理」
コンクールの
募集!!

「新鮮な感覚とおもしろいアイデアで」

町と町米消費拡大推進連絡協議会では、町内農協婦人部や生活研究グループなどを対象に、「ごはん料理」コンクールを行います。アイデアあふれる作品のご応募をおまちしています。

▼作品の搬入

平成七年二月十五日(水)午前九時三十分～十時三十分の間に中央公民館ホール(推進大会会場)まで、出品作品と試食用を搬入願います。

▼審査および表彰

試食審査により最優秀賞一点、優秀賞二点、優良賞三点、努力賞、アイデア賞各一点(その他応募者全員に参加賞)を推進大会で表彰します。

日時
2月15日(水)

10:30～14:30

会場

鷹巣町中央公民館ホール

主催

鷹巣町・鷹巣町米消費
拡大推進協議会

内容

- 作文発表及び表彰式 (10:30～11:40)
- ごはん料理コンクール審査 (11:40～12:10)
- 昼食 (12:10～13:00)
※参加者には昼食を準備します
- 講演会 (13:00～14:00)
- ごはん料理コンクール表彰式 (14:00～14:30)